



mitsubishi ELECTRIC

Changes for the Better

ビル空調 マルチエアコン 店舗・事務所用マルチエアコン

業務用 2026-9

三菱電機は 寒冷地向け に豊富なラインアップを展開

ビル用マルチエアコン

冷暖切替タイプ

ズバ暖マルチY
8~30 馬力※1

R32



NEW

冷暖同時タイプ

ズバ暖マルチR2
8~24 馬力

R32



NEW

店舗・事務所用 マルチエアコン

冷暖切替タイプ

ズバ暖マルチS
3~6 馬力

R32



NEW

※1. 32-36馬力に関しては営業窓口までお問合せください。

ズバ暖マルチシリーズは、新たにフロン排出抑制法に基づく「指定製品」の対象となります。

ズバ暖マルチシリーズは、2027年4月より低GWP※2冷媒への対応を規制した指定製品化が導入されます。新たに採用されるR32冷媒は、環境への影響は低減されますが、**微燃性**の特性を持つ冷媒のため、「**冷媒量の制限**」もしくは「**安全対策**」を行う必要があります。

※2. GWP:CO2を1とした場合の温室効果の強さを示す値。

■ 燃焼を防止するための適切な措置

① 冷媒量の制限

$$m \leq \frac{G}{4} \times A \times hr$$

m: 冷媒ガス量 (kg)

G: LFL (kg/m³) 【Lower Flammability Limit (燃焼下限界)】※3

A: 室の床面積 (m²)

hr: 漏えい高さ (m) 【1.5m以上、1.5m未満の場合は、かくはん必要。】

or

安全対策装置の設置

② かくはん装置の設置

or

③ 機械通風装置の設置

or

④ 遮断装置の設置

+

⑤ 検知警報装置の設置

※3. 冷媒と空気を均一に混合させた状態で火災を伝播することが可能な冷媒の最小濃度。 LFL (R32): 0.307 (kg/m³)、LFL (R32) × 1/4: 0.076 (kg/m³)

- 冷媒ガスが漏えいしたときに、燃焼を防止するために、①~④に規定する措置のうちの一つの基準に適合しなければなりません。
- ②~④の規定のいずれかを選択した場合は、⑤の検知警報装置を設置しなければなりません。

冷媒量の制限ができる場合、安全対策装置は不要です。

冷媒量の制限で対策できない場合、「遮断装置」or「機械通風装置」の安全対策を選択することが可能です。

いずれかを選択

遮断装置



ズバ暖マルチY
遮断弁キット



ズバ暖マルチR2
分流コントローラ

冷媒漏えいした際、ズバ暖マルチYは遮断弁キット、ズバ暖マルチR2は分流コントローラで、室内ユニットへの冷媒供給を遮断。



ズバ暖マルチSの場合
安全遮断弁を室外ユニットに標準内蔵

機械通風装置



換気装置

漏えいした冷媒を、対象空間から排出する換気装置を設置。

+

必須

検知警報装置

検知

警報

検知・警報



室内ユニットに
冷媒センサーを内蔵
(一部室内ユニットを除く)



MAスマートリモコン
※PAR-46MA (-P) 以降



フロンガス警報器
PAC-SM01FK

更なる快適性、省エネ性、省施工性にこだわった
新たな筐体を採用! 詳しくは裏面へ



しあわせをシェアしよう。

ビル空調 マルチエアコン 店舗・事務所用マルチエアコン

ズバ暖
シリーズ
なら

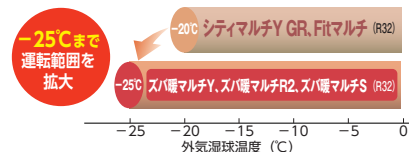
- ・外気温-15℃まで定格暖房能力を維持可能
- ・外気温-25℃でも運転可能
- ・霜取運転時における快適性を改善

高い暖房能力をキープ

■ 外気温-25℃まで対応し、快適な暖房を実現

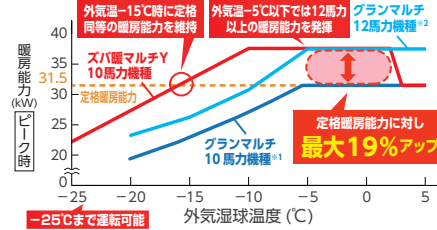
ズバ暖マルチY ズバ暖マルチR2 ズバ暖マルチS

標準機種(シティマルチY GR、Fitマルチ)では-20℃までの暖房運転可能範囲を-25℃まで対応。より幅広い地域で、安定した暖房が可能です。

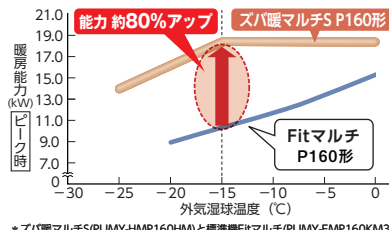


■ 暖房能力比較

寒冷地の冬に負けない、強力な暖房パワー。



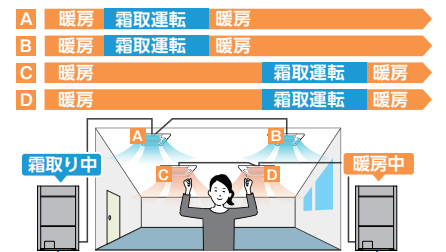
■ 暖房能力比較



霜取り対策機能により、快適性を維持

■ スマートデフロスト ズバ暖マルチY ズバ暖マルチR2

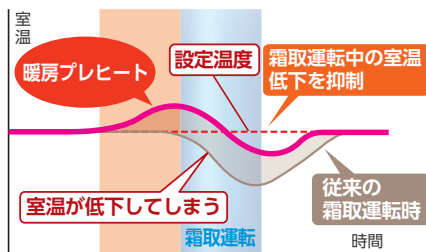
室外ユニット同士を連携させることで霜取運転のタイミングをずらし、霜取運転時の室温低下を抑制します。



* 外気温、運転負荷によっては機能しない場合があります。
* 連携可能な系統は2系統までです。
* 設定方法は別途お問い合わせください。

■ 暖房プレヒート ズバ暖マルチY ズバ暖マルチR2 ズバ暖マルチS

霜取り前にあらかじめ室温を上げる「暖房プレヒート」を搭載。霜取り中の室温低下を抑え、快適なあたかさをキープ。



* 室温、外気温、運転負荷によっては機能しない場合があります。

■ 霜取り間隔の延長 ズバ暖マルチS

室外ユニットに付着する霜の量を検知する機能を搭載。霜取り間隔を最長10時間までにすることで、快適性が向上しました。

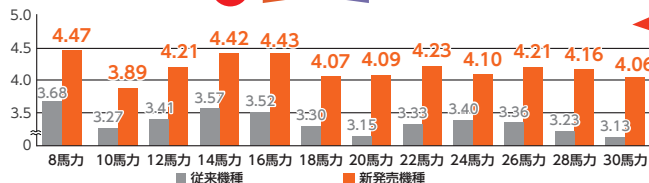
■ 停止後霜取り

ズバ暖マルチY ズバ暖マルチR2 ズバ暖マルチS

暖房運転停止後にあらかじめ除霜して、翌朝の暖房立ち上がりも快適に行います。

年間通じた高い省エネ性

■ 冷暖平均定格COP NEW ズバ暖マルチY

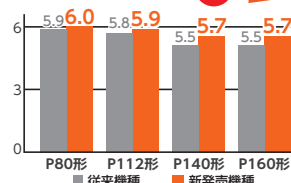


*3. 従来機種PUHY-HP・SDMG9と新発売機種PUHY-HMP・FM2を比較した際の冷暖平均定格COP向上率の平均値。
*4. VFT:Vertical Flat Tube

冷暖平均定格 COP
約24%向上※3

新型熱交換器搭載
(VFT※4)により
大幅改善で、
更に省エネ!

■ 能力別APF2015 NEW ズバ暖マルチS



* 店舗・事務所用マルチエアコン ズバ暖マルチS (R32冷媒) において、室外ユニット単体の性能。
2027年2月発売予定。

すべての馬力において
APF2015値を
改善!

寒冷地環境下でも省施工に貢献

■ ベースヒーターレスで省施工化を実現!

NEW ズバ暖マルチY ズバ暖マルチR2



ドレン水の排水構造の見直しにより、ベース上での凍結耐力を向上させ、ベースヒーターレスを実現!

■ 凍結防止ヒーター (別売)

制御部本体を内部組込み可能

ズバ暖マルチS

厳冬の熱交換器下部に発生する根氷の対策や排水改善を行うベースヒーターと制御部本体を、室外ユニット内部へ組み込み、現場搬入前の取付けも容易に行えます。

店舗・事務所用パッケージエアコン

ズバ暖S 極モデル〈DHシリーズ〉

業界初※5、霜取り中でもあたかさが途切れない※6。
三菱独自の技術「デュアルオンデフロスト回路」を搭載!



*5. 2022年1月31日発表、当社調べ、寒冷地向け店舗・事務所用パッケージエアコンにおいて、室外熱交換器を二重し、暖房と凝結潜熱を用いた霜取りを同時に行う技術。
*6. 外気温-10℃まで、24時間連続して暖房運転ができることを確認。
機種選定が適切でない場合や、開放空間などでも使用した際に、通常の霜取りに入る場合があります。
*7. 室内23℃(乾燥)、外気温2℃(乾燥)/1℃(湿球)、PLZ-DH-RMP140HF6、風速:自動。
設定温度24℃(当社試験室による結果)。ただし室温や外気温が低い時、または外気温が高く着電量が多い時など使用環境によっては、吐出温度45℃にならない場合があります。

三菱電機株式会社

〒640-8686 和歌山市手平 6-5-66 冷熱システム製作所 (073)436-1103

お問合せは下記へどうぞ

三菱電機住環境システムズ株式会社 北海道支社	(011)893-1342
三菱電機住環境システムズ株式会社 東北支社	(022)742-3020
三菱電機住環境システムズ株式会社 関東支社	(048)788-4212
三菱電機住環境システムズ株式会社 東京支社	(03)3847-4337
三菱電機住環境システムズ株式会社 中部支社	(052)527-2080
三菱電機住環境システムズ株式会社 北陸営業部	(076)252-9935
三菱電機住環境システムズ株式会社 関西支社	(06)6310-5060
三菱電機住環境システムズ株式会社 中四国支社	(082)504-7362
三菱電機住環境システムズ株式会社 四国営業課	(087)879-1066
三菱電機住環境システムズ株式会社 九州支社	(092)476-7104
沖繩三菱電機販売株式会社	(098)898-1111

2026 年 9 月作成

